



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1998～99年度 会長賞



国際ロータリークラブ会長 ジェームスL.レイシー

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基盤として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊敬されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

職業奉仕米山月間

第528回 平成10年10月30日(金)

[本日のプログラム]

<p>1. 点 鐘</p> <p>2. ロータリーソング 「手に手つないで」</p> <p>3. 食 事</p> <p>4. 会 長 の 時 間</p> <p>5. 幹 事 報 告</p> <p>6. 委 員 会 報 告</p> <p>7. 会 員 卓 話 佐野 保 君</p> <p>8. 点 鐘</p>	<p>次 回 予 告</p> <p>★11月 6日(金) ロータリー 財団プログラム 11月セレモニー</p> <p>★11月13日(金) 夜間例会 会 員 卓 話 田村 勝二君</p>
---	---

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週金曜日 (12:30~13:30)	会 長	加藤 仙之
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	福井 輝文
事務局	宮崎郡佐土原町大字下那珂3887-17 ☎880-0212	幹 事	吉田康一郎
	☎&FAX0985-73-7170	会 計	恒吉 正志
		会 員 帳 簿	垂水 敏雄

第 5 2 7 回例会記録

(1998. 10. 23)

☆会長の時間

会長 加藤 仙之君

皆さん今日は、第527回の例会です。又、職場訪問の日でもあります。今日は、伊東会員が取締役をされておられます(株)フェニックス・グリーンを訪問いたしました、伊東社長には大変ご多忙のところこの様な機会を作って戴きましてありがとうございます。また、コテージ・ヒムカのセレクトランチもおいしく戴きました。

今日は、フェニックス・グリーンの管理本部長さんに、松の管理についての、お話を戴くことになっています。管理本部長さんの紹介を、梶田職業委員長をお願いいたします。

先週の17日(土)曜日に、吉田幹事、山脇プログラム委員長、田村SAA、の皆さんで串間ロータリークラブ10周年記念式典に行っていました。

当日は台風10号が九州地方に夕方上陸をするとの予報でしたが、午前11時に佐土原を出発いたしました佐土原を出る時には少々風雨がありました。田野町から北郷町を經由する日南線にはいりますと風雨もあまり強くなく12時ちよつと過ぎには日南市文化会館につきました。さ

つそく登録を済ませて式典にのぞきました。

串間ロータリークラブは、志布志ロータリークラブをスポンサーにいただき1989(平成元年)5月25日に創立し、6月30日に国際ロータリーから承認を受け今年で10年を迎えられたそうです。

この様な天候の中での10周年式典でありますので、串間ロータリークラブの皆さん方は大変恐縮しておられたようです、参加予定者はほぼ全員参集されましたが、台湾からの方々が、台風のため飛行機が飛ばなくて来県出来なかったようです。

式典は定刻通り、清々粛々と進み、鮫島ガバナーが挨拶で、今日の式典は、きっと皆さんの記憶に鮮明に残る事でしょうとおっしゃいました。平成10年10月、台風10号が上陸した日の10周年記念式典です。串間ロータリークラブの皆さんは、ことある毎に思い出される事でしょう。

祝宴会場も、外が見えないので、台風が上陸したのか、風が吹いているのかさっぱりわかりませんでした。祝宴会場を、午後6時に出ましたが、風なく雨も降ってなく、しかし山道にはいりますと杉の葉が道路に散乱しておりましたが、それを見ると、やはり吹いたのだなあーと思いながら帰路に就きました。

☆幹事報告

幹事 吉田 康一郎 君

皆様、今日は。

本日は例会変更、及び休会通知は来ておりません。

今日の職場訪問は、ラグゼ・ーツ葉にて、講師による研修を行います。

尚、11月に行われる地区大会(21日~22日)には、当初5名の登録でしたが、山脇君、正岡君、の表彰式もある関係で6名追加登録して、11名になりました。

☆出席報告

委員長 宮原 建樹 君

会 員 数	25名
H C 出席者数	20名
欠 席 者 数	5名
出 席 率	80%
メークアップ者数	2名
修正出席率	88%
欠 席 者 名	佐野、池田、福井、宮本

☆職場訪問の概要

職業奉仕委員長 梶田與之助君

会長挨拶にもありましたように、今回は伊東忠寛君が代表取締役社長をしておられます株式会社フェニックスグリーンを訪問させていただきました。伊東君の格別のご高配に深く感謝申し上げます。

ただ今から、同社取締役・管理本部長 荒武常善氏の『会社の業務内容と松の管理』についての特別卓話がございますので、ご清聴のほどよろしくお願ひします。

【荒武常善氏のお話の要旨】

当社は、昭和46年にフェニックス国際観光がフェニックスカントリークラブ、シーサイドホテルフェニックス、フェニックス自然動物園の三つをフェニックスグリーンランドと称して発足した時に、それらの庭園管理部門として創業しました。その後、国際観光グループの発展と共に業務を多様化し、現在では庭園管理・造園、ゴルフ場コース管理、芝の造成・管理・販売、洋蘭館、フラワーデザイン、観葉植物(リース・販売)、保険代理店の事業を行っています。

2年前から造園業の認可を受けて、造園部門の受注に力を入れていれています。

特に、四つのゴルフ場計99ホールのコース管理のKnow-Howを生かした、芝の造成・管理を含む造園・庭園管理業務については、他の業者より勝っていると自負しているところでございます。

次に、本題である松の管理についてお話しします。

松を枯らす犯人は、体長3cm程のマツノマダラカミキリという昆虫が運んで来る体長1mmにも満たないマツノザイセン

チュウです。マツノマダラカミキリが松の小枝を食べる時にできる傷口からマツノザイセンチュウ（1頭のマツノマダラカミキリに2~8万頭のマツノザイセンチュウが付いていると言われる）は松の材内に侵入し、爆発的に増えて（1頭の雌から25℃では15日後には263,000頭まで増えると言われてます。）松を枯らしてしまいます。

予防方法としては、松の小枝を食べに来るマツノマダラカミキリ（運び屋）をヘリコプターによる空中薬剤散布や地上からの動力散布機による薬剤散布によって殺し、マツノザイセンチュウが健全木に侵入するのを防ぐことを当社では実施しております。また、マツノザイセンチュウが松の木の中に侵入しても松が枯れないように、前もって薬剤（ネマノーン、グリーンガード、ショットワン等）を注入する方法も限定的に実施しています。

（剪定を加えた庭園木には注入薬は不適）

マツノマダラカミキリは、元気な松の木に卵を産んでもマツヤニにより卵が死んでしまうので、子孫を残すためには、マツノザイセンチュウによって衰弱し又は枯れた松の木に卵を生み付ける必要があります。従って、これらの被害松樹を林内に放置すると、産卵のためマツノマダラカミキリが集まって来て周囲の被害を拡大するので、早期に林外に搬出して完全に焼却しています。

被害を受けた松林については、森林としての機能の確保、他の松林への感染源の除去という点から、松以外の樹種やマツノザイセンチュウに強い品種の松に転換する方法も進められています。

『松の保護・育成を全てに優先させること。』が「松」憲法の第1条の規定です。

★私の好きな言葉

ロータリーの友（10月号）より
くじけりゃ誰かが先に行く。

若いときは、ずっとこの言葉に励まされました。

深谷RC 正田 秀雄

精出せば凍る間もなし水車

結婚式などの寄せ書きには、必ず書くようにしています。

浦和北RC 北条 茂雄

可変と無変

変えなければならないことは変える。変えてはならないことは変えない

名古屋東南RC 吉田 静

人間万事寒翁が馬

この故事は、なるようになれという無気力を表しているようにも思えるが、私は積極的に受け取っている。

中津中央RC 三好 敏典

エネルギー不滅の法則

労働のない不合理な利益は、必ず後に発生する多量の損失で相殺されるということを実験が証明している。

倉敷東RC 原田 博史

不言実行

あれこれと理屈ばかり言わず実行に移すことが大切。

四日市南RC 中道 薫

苦しみつつなお働け

安住をもとめるな

この世は巡礼である。ストリンベリ

東京ワセダRC 河上 昭夫

雄弁は銀、沈黙は金

上手に話すことは大切だが、他人の話を傾聴し、どのように沈黙しているべきかを心得ていることは、さらに大切である。

角田RC 高橋 勇

生者必滅 会者定離 【大般若経】

命あって会うことができる。今こそ充実した意味のある人生を歩まねばならないことをおしえているのであろう。

加賀RC 川崎 勇作

人ありて我あり日々感謝

人はだれでも独りでは生きていけない。周りの人たちがいて自分の存在がある。そして毎日感謝しつつ普く仲良く。

成田RC 朝倉 英一